

党市くらしの相談室長  
坂口多美子



1月6日、県民文化会館で成人式が行われました。私たちも現地へ行き、街頭から新成人の方たちにお祝いを申し上げました。(写真)

私自身が勝負の年です

本日に生きていく社会だと思えます。労働者は非正規があたり前、長時間労働やパワハラがはびこり、学生は世界一高い学費で進学をあきらめたり、進学してもバイト漬けの毎日です。こんな事態は世界からみたら異常です。社会は変わるし変えることができる、希望ある未来を生きていけるように、若者の願いがまっすぐ届く社会を心ひとつにつくってまいりましょうと呼びかけました。(市議選予定候補)

成人式で訴え

明けましておめでとうございませう。今年こそ「平和で、安心して暮らしたい」というあたりまえの願いに込める政治をめざして、みなさんと一緒に力を合わせていきたいと思えます。

若者に希望ある未来を



いま、若者にとって

県会議員 奥村のり子の  
しん赤旗 読者ニュース  
2019年1月13日 第341号  
——奥村のり子生活相談所——  
〒640-8212 和歌山市杉ノ馬場 1-11  
☎&FAX 073-427-7121  
Eメール w-jcpken@naxnet.or.jp

平池の初日の出です



地方選挙、参院選にお力を  
自公で78%の県議会改革へ

新年あけましておめでとうございませう。昨年は災害に見舞われ大変な年でした。国会においても安倍政権の民主主義破壊の暴走が横行するという異常な事態になっていきます。今年統一地方選挙・参議院選挙という安倍政治に審判を下せる絶好の機会です。十二支のうち最もふさわしい猪突猛進の猪年です。私は4期目挑戦ですが初心に立ち返って選挙戦を戦う思いで貴志川の平池の初日の出に誓いました。1月2日から早速市議・市議候補のみなさんと統一地方選挙全員当選をめざして街に繰り出しました。安倍政

権の経済政策アベノミクスを積極的に進める立場で仁坂県政はカジノ誘致に前のめりになっていきます。こうした中で日本共産党県議団はこれまで県民のいのちと暮らしを守るため社会保障の充実を求めてきました。今の県議会は自公議席78%の議会になっていきます。4月に行われる県議選挙で今度もぜひ議会に送ってくださるようよろしくお願ひします。みなさんの願いを届ける仕事をさせてください。お身体に充分お気を付けてお力をおかしく下さい。(奥村のり子)

1月の1週刊日誌(主なもの)

1月11日	市駅前・宇治交差点いっせい宣伝	河西・貴志地区訪問
1月12日	地域訪問 くすみ新春のつどい	河西後援会世話人会
1月13日	介護保険問題調査	
1月14日	新春マラソン大会	河北後援会総会 出初式
1月15日	地域訪問 メガ住民の会	
1月16日	院訪問 河西診療場訪問	
1月17日	休み	
1月17日	地域訪問 ティサービス職場訪問	市駅前生活相談

今年こそ「アベ政治にサヨナラ」を  
1月の1月・2月の奮闘が決め手

皆さん選挙の年を迎えました。1月4日には毎年党旗びらきを行い、志位委員長のあいさつを全党に徹底します。今年「安倍政治サヨナラ」の年にしようとして①消費税10%の矛盾が噴出しポロポロだが必ずストップさせること②アベ政治の大軍拡と9条改憲で「戦争する国づくり」を絶対に許さない③沖縄への連帯の戦いを発展させる④「原発ゼロの日本」をめざし、原発推進勢力に厳しい審判を下す。以上4点を詳報しました。

そのために統一地方選挙と参議院選挙で野党の共闘を成功させ共産党の躍進を勝ち取ることは直面する最大の課題です。第一は、目前の統一地方選挙で「二つの構え」を貫くとして、一つは現有議席の確保自体が容易ならざる課題として絶対確保し、新たな議席増に攻勢的かつ手堅く挑戦



この4人の全員  
当選を必ず！  
左から中村、奥村、坂口、南畑です